

第17回世界湖沼会議（いばらき霞ヶ浦 2018）

デイリーレポート（10月14日）

○ 学生会議

場所 つくば国際会議場 小学生：中ホール 300
中学生 中ホール 200
高校生 大ホール

○ 内容

次世代を担う子どもたちの水環境に関する意識向上と身近な湖沼等を誇りに思う郷土愛の醸成を図るため、水や湖沼に関する研究や取組について発表及びディスカッションを実施しました。

開会式では、茨城県県民生活環境部の斎藤章部長が、学生会議は明日から始まる第17回世界湖沼会議の一環として開催するものであり、情報の交換や交流を深めるとともに、今後の活動を通じて湖沼問題解決に向けた提言を期待していると挨拶しました。

その後、小学生、中学生、高校生ごとに会場に分かれ、日頃の水や湖沼に関する研究取組の成果を発表、ディスカッションが行われました。

○ 参加者数（14:30 現在）

1,200人

内訳：学生 800名、外国人 200名、その他 200名



開会の挨拶

（茨城県 県民生活環境部長）



全体の様子



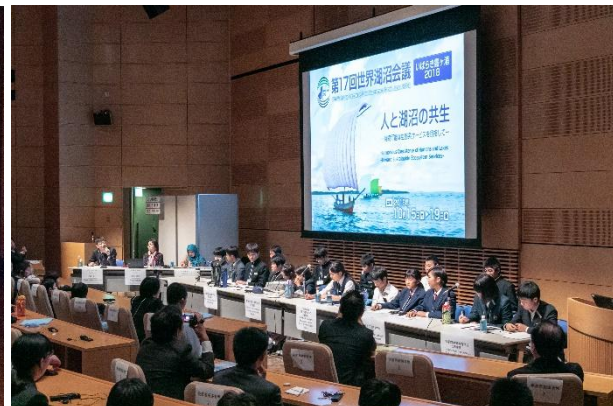
小学生の部



小学生の部



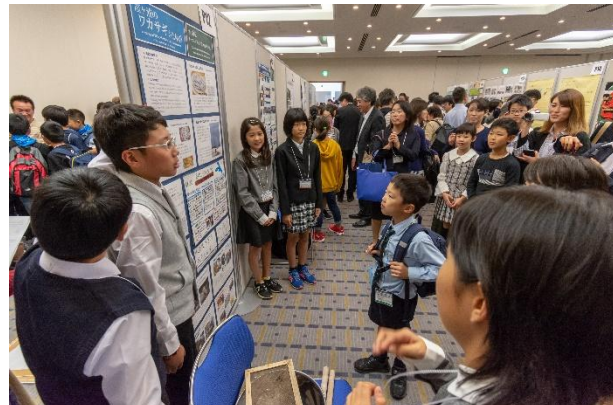
中学生の部



中学生の部



高校生の部



ポスター発表の様子